2007年9月作成

What is 生保労連？ ～生保労連･各組合･組合員と関係団体の連携活動～

生保税制、構成員契約ルール、銀行等による保険販売問題、郵政民営化などの政策課題への対応のために、政府・行政との交渉も重要

生保協会

労使協議会

- ○生保事業の信頼向上に向けた取組み
- ○専業営業職員制度関係の申し入れ
- ○総合生活改善闘争に関する申し入れ
- ○保険制度改革等への対応
- ○生保税制に関する情報交換
- ○郵政民営化に関する情報交換
- ○生保産業と営業職員の社会的理解拡大の取組み

生保労連 協力議員

- くらしと生命保険を語る会
- 生保労連の政策を語る会
- 生保税制署名・アンケート活動

政府・行政

◆産業政策課題への対応◆

- ○保険制度改革等への対応（銀行等による保険販売、構成員契約ルールの見直し等）
- ○生保税制充実に向けた取組み
- ○公正な競争条件の確保に向けた取組み（郵政民営化・共済問題への対応）
- ○生保産業・営業職員の社会的理解拡大の取組み
- ○社会保障制度改革・政策提言活動の推進

◇連合から派遣
―各種政府審議会に―

- ・労働政策審議会
- ・社会保障審議会
- ・金融審議会
- ・税制調査会
- ・国民生活審議会
- ・中央環境審議会
- ・社会保険審査会　等

ユニオンアドバイザー

UA研究会　U&U ネットワーク

連合

（日本労働組合総連合会）

55組織、700万組合員の組織力とネットワークを背景に、対世間へ影響力を発揮
～生保労連の産業別機能である
「政策活動の推進」と
「統一闘争の推進」をバックアップ～

◇今後も重要となる生保労連と連合の連携

- ○政策･制度要求の取組みと政府の政策への影響
- ○政府の各種審議会に労働側委員を派遣
- ○７００万組織力と政策面での幅広いネットワークと情報センター機能
- ○春季生活闘争、労働政策面での影響力と情報力

連合事務局へのスタッフ派遣

生保労連

情報収集活動

◆２００７年度運動方針◆

- Ⅰ　生保産業の社会的使命達成に向けた取組み（生保事業の信頼回復）に向けた取組み
- Ⅱ　総合生活改善闘争の推進
- Ⅲ　総合的な労働条件改善・向上の取組み
- Ⅳ　経営の健全性確保の取組み
- Ⅴ　お客さまとともに発展する営業職員体制をめざす取組み
- Ⅵ　産業政策・社会政策活動の推進を通じた環境の整備
- Ⅶ　生保産業と営業職員の社会的理解拡大に向けた広報活動の充実
- Ⅷ　環境変化に適合した組織強化・拡大の取組み

《常置委員会》
組織委員会
営業職員委員会
内勤職員委員会
雇用労働委員会
産業政策委員会
社会政策委員会
広報委員会
《特別委員会》
労連運動グランドデザイン研究会
営業職員体制に関するプロジェクト
《外資系単位組合連絡会》

中連懇話会
電機連合、全建総連、全電線、全国ｶﾞｽ、ｾﾗﾐｯｸｽ連合、JEC 連合、フード連合

生保協会ＣＲ活動への協力･支援

運動の基軸
「総合的な生涯生活サポート産業の実現」を通じた生保産業の社会的使命の達成

金融商業労組懇談会
損保労連、市銀連、全信連、全銀連合、全信労連、ｻｰﾋﾞｽ・流通連合、UI ゼンセン流通部会、証券４社懇、証券５社懇、日建協
金融四単産情報交換会
損保労連、市銀連、全信連

UNI
（ユニオン・ネットワーク・インターナショナル）
国際的なネットワークと情報力で生保労連の産業対策活動の効果的な推進

機関紙 ユニオンネット

ホームページ http://www.liu.or.jp

組合本部

２２組合（単一組合１１、営勤組合３、内勤組合８）、オブザーバー１組合

組合員（３０万名）